

組織現勢(12月1日現在)	
組合員数	24,186世帯
出資口数	81,755口
11月の新規加入	119世帯
11月の増資口数	841口

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
 本部事務局 大田区大森中1-22-1 2階
 TEL(3762)0266
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店
 口座(普)0469459
 発行「城南の保健」編集委員会
 毎月1回発行・定価1部 30円

組合員のみならず、あけましておめでとごいさいます。本年も変わらぬご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

昨年11月に城南保健生活協同組合30周年を迎え、おかげさまで盛大に祝賀会を行うことができました。また、仲間増やし運動では大きな力を貸していただき



城南保健生活協同組合
 理事長 **小関 直彦**



誠にありがとうございます。さて、私たち城南保健生活協同組合の傘下の病院、診療所等と共に、医療・福祉・介護の問題を柱に誰もが安心して住み続けられるまちづくりを目的に活動している組織です。しかし、小泉政権以来の構造改革路線は

私たちの生協では、ヘルパーの派遣事業や認知症高齢者が共同生活のできるグループホームの経営をしています。今年は大田病院の改築計画ともあり、大森東5丁目に念願の2カ所目のグループホームの建設計画をすすめています。

大企業や一部の高額所得者を一層優遇し、働く国民や高齢者に大変冷たく私たちの運動に大きな障害となつていいます。後期高齢者医療制度などは、老人泣かせの最たるものです。

昨年、私が相談のつた身近な出来事ですが、一人暮らしの92歳の女性がアパートの2階で転倒し大腿骨を骨折したため電話に出ることもできず、4日間手の届くところにあった水と残飯で命をつないだという悲しい出来事がありました。幸い友だちが異常に気付き命拾いをしましたが、なんともおぞましい出来事ではありませんか。

大田区にはかつて一人暮らし老人の安否を気づかって「おはよう訪問」という制度がありました。一人暮らしのお宅に毎朝「乳酸菌飲料」を配りながらおはよう、お元氣ですかと一声かけて安否を確認するものでした。こんな良い制度を予算がない等という理由で廃止してしまいました。その結果、高齢者の孤独死がますます増えていくことになりました。

大田区にはかつて一人暮らし老人の安否を気づかって「おはよう訪問」という制度がありました。一人暮らしのお宅に毎朝「乳酸菌飲料」を配りながらおはよう、お元氣ですかと一声かけて安否を確認するものでした。こんな良い制度を予算がない等という理由で廃止してしまいました。その結果、高齢者の孤独死がますます増えていくことになりました。

昨年、私が相談のつた身近な出来事ですが、一人暮らしの92歳の女性がアパートの2階で転倒し大腿骨を骨折したため電話に出ることもできず、4日間手の届くところにあった水と残飯で命をつないだという悲しい出来事がありました。幸い友だちが異常に気付き命拾いをしましたが、なんともおぞましい出来事ではありませんか。



階段で18人が暮らせる新築のホームが待ち望まれています。国が介護保険法の改悪をしたり、後期高齢者医療制度を導入したりして、お年寄りの負担が増え、これでは生きていけないというところまで追い詰められている今日、私たちの運動に大きな期待が寄せられています。装いも新たに変わった本部事務局を皆に、職員・役員一同大いにがんばって行く決意です。さらなるご支援の程、よろしくお願いたします。

新年おめでとごいさいます。昨年は川柳発祥250年でしたが、時事川柳に「不祥事は増えたのでなく、ばれたのよ」とありました。いつの世もお上が悪いと庶民は苦勞します。昨年の都知事選挙で吉田万三候補(前大田歯科所長)が「税金は庶民のくらしに、ドラえもん」と詠まれたように、社会資源は有効に使いたいものです。ところがこの4半世紀、国は

医療に對して、金は出さない、人は増やさない、方針で、それが医療現場に疲弊と一部崩壊をもたらしています。日本の医療費は33兆円でGDP比8%、G7平均10%強の8割で最低です。しかも診療報酬(医療行為の値段)は21世紀に入ってから下がり、01年を100として97・4です。

一方、医師は14万人、看護師は4万人不足です。本田宏氏の



城南福祉医療協会
 理事長 **権守 光夫**



ヘルプステーションすずらん
 統括所長 **大澤 千恵子**

あけましておめでとごいさいます。おかげさまでヘルプステーションも創設からそろそろ8年になります。今では事業所は、平和島ゆたか・蒲田(うのき)・馬込の4事業所となり、1ヵ月370人の利用者さん、約120人の職員とヘルパーに成長してまいりました。平成18年より介護予防給付(要支援状態)に認定される方が増え、当事業所でもサービス時間が

「誰が日本の医療を殺すのか(洋泉社新書)で私もはじめて知ったのですが、医師法の医師の配置基準は昭和23年、何と60年前の基準です。その後の医療の進歩を考えると、当然見直しが必要ですが、その基準さえ満たされない病院が6割です。産科・小児科に限らず、内科・外科も医師不足、医師は「偏在」ではなく「絶対数の不足」なのです。また看護師は、特に地域病院での不足が切実で、荏原病院でも43床閉鎖、大田病院でも10月から16床休床中です。

そんな厳しい医療情勢でも法人の歴史はすみます。昨年11月には念願の土地300坪が大森東5丁目の中富小学校の傍に確保でき、半分は保育園、半分は生協のグループホーム2ユニットができます。その移転し

医療に對して、金は出さない、人は増やさない、方針で、それが医療現場に疲弊と一部崩壊をもたらしています。日本の医療費は33兆円でGDP比8%、G7平均10%強の8割で最低です。しかも診療報酬(医療行為の値段)は21世紀に入ってから下がり、01年を100として97・4です。

一方、医師は14万人、看護師は4万人不足です。本田宏氏の

「誰が日本の医療を殺すのか(洋泉社新書)で私もはじめて知ったのですが、医師法の医師の配置基準は昭和23年、何と60年前の基準です。その後の医療の進歩を考えると、当然見直しが必要ですが、その基準さえ満たされない病院が6割です。産科・小児科に限らず、内科・外科も医師不足、医師は「偏在」ではなく「絶対数の不足」なのです。また看護師は、特に地域病院での不足が切実で、荏原病院でも43床閉鎖、大田病院でも10月から16床休床中です。

そんな厳しい医療情勢でも法人の歴史はすみます。昨年11月には念願の土地300坪が大森東5丁目の中富小学校の傍に確保でき、半分は保育園、半分は生協のグループホーム2ユニットができます。その移転し

今年にはネズミですが、訪問先ではネズミが出ないことを願っています。また、高齢になっても、自分らしく生きていかれるよう支援する介護をめざし、楽しく仕事をしたい。勉強もします。運動もします。イベントではスタッフがヨッパレやフーを踊り、元気を振りまいてまいります。私たちと一緒に介護の仕事をしませんか。お待ちしています。

今年にはネズミですが、訪問先ではネズミが出ないことを願っています。また、高齢になっても、自分らしく生きていかれるよう支援する介護をめざし、楽しく仕事をしたい。勉強もします。運動もします。イベントではスタッフがヨッパレやフーを踊り、元気を振りまいてまいります。私たちと一緒に介護の仕事をしませんか。お待ちしています。

今年にはネズミですが、訪問先ではネズミが出ないことを願っています。また、高齢になっても、自分らしく生きていかれるよう支援する介護をめざし、楽しく仕事をしたい。勉強もします。運動もします。イベントではスタッフがヨッパレやフーを踊り、元気を振りまいてまいります。私たちと一緒に介護の仕事をしませんか。お待ちしています。

今年にはネズミですが、訪問先ではネズミが出ないことを願っています。また、高齢になっても、自分らしく生きていかれるよう支援する介護をめざし、楽しく仕事をしたい。勉強もします。運動もします。イベントではスタッフがヨッパレやフーを踊り、元気を振りまいてまいります。私たちと一緒に介護の仕事をしませんか。お待ちしています。

今年にはネズミですが、訪問先ではネズミが出ないことを願っています。また、高齢になっても、自分らしく生きていかれるよう支援する介護をめざし、楽しく仕事をしたい。勉強もします。運動もします。イベントではスタッフがヨッパレやフーを踊り、元気を振りまいてまいります。私たちと一緒に介護の仕事をしませんか。お待ちしています。